

市ゆかりの首都圏在住者が集った東京
玉野会の懇親会

古里思い親睦深める

東京玉野会 50人が懇親会



市ゆかりの首都圏在住者でつくる「東京玉野会」の総会と懇親会が16日夜、東京都内で開かれ、約50人が古里を懷かしながら親睦を深めた。

総会では、玉野高校卒の江崎茂男会長(69)が「茨城県つくば市」が「玉野発展のために力を添えをしてほしい」といさつ。黒田晋市長は、4月にメルカへ移転した市立図書館と中央公民館の利用が好調なことや、来年度から市立玉野商業高校に機械科が新設されて「玉川貢広

(玉川貢広)

渚洋一市議会副議長の発声による乾杯で始まりた懇親会では、参加者がご当地グルメの「たまの温玉めし」などを囲み、和やかに会話をしていた。

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2017年11月18日 山陽新聞朝刊 32ページ